平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名　イヌイ倉庫株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9308　URL　http://www.inui.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 乾　康之
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 小林　雅史　TEL 03-5548-8613

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,910	△15.9	206	△13.3	205	△7.7	94	△6.4
24年3月期第1四半期	2,271	3.9	237	60.2	222	86.1	101	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△33百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　147百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.95	―
24年3月期第1四半期	6.35	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	36,413	15,942	43.8	998.98
24年3月期	36,779	16,118	43.8	1,010.06

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　15,942百万円　24年3月期　16,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	9.00	―	9.00	18.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		9.00	―	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,809	△10.0	331	△30.4	203	△50.0	114	△5.2	7.16
通期	7,395	△8.0	584	△27.6	360	△44.8	201	△49.2	12.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	18,200,000 株	24年3月期	18,200,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,241,580 株	24年3月期	2,241,580 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	15,958,420 株	24年3月期1Q	15,958,488 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想(平成25年3月期の連結業績予想)については、平成24年5月10日公表の数値から修正しております。詳細については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、物流業界においては、貨物取扱量および貨物保管残高は前年度並みの低い水準で推移しましたが、賃貸物流施設は、堅調な需要と逼迫した需給バランスにより更に空室率が改善傾向で推移いたしました。また、不動産業界においては、需給バランスの緩みもあり都心部における賃貸オフィスビルの空室率が改善せず、賃貸マンション市況も軟化傾向が続くなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当第１四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益につきましては、前年度に連結子会社の全株式を譲渡し連結対象外としたこと等により、前年同期比361百万円減収(△ 15.9%)の1,910百万円となりました。また、営業利益は前年同期比31百万円減益(△ 13.3%)の206百万円、経常利益は前年同期比17百万円減益(△ 7.7%)の205百万円、四半期純利益は前年同期比６百万円減益（△ 6.4%）の94百万円となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

①物流事業

物流事業におきましては、貨物取扱量の減少や物流合理化による影響があったものの、神戸みなと倉庫（賃貸物流施設）の満室稼働に伴う収益寄与および業務効率化による費用削減効果もあり、営業収益は前年同期比72百万円増収(＋9.1%)の866百万円、セグメント利益は前年同期比91百万円増益の45百万円と黒字転換いたしました。

②不動産事業

不動産事業におきましては、アパートメンツタワー勝どきによる収益貢献があったものの、賃貸オフィスビルの減収影響や賃貸マンション市況の軟化等の影響により、営業収益は前年同期比100百万円減収(△ 9.3%)の982百万円、セグメント利益は前年同期比78百万円減益(△ 16.9%)の385百万円となりました。

③その他

前年度、平成23年7月1日付にて連結子会社の全株式を譲渡し連結対象外としたこと等により、営業収益は前年同期比333万円減収(△ 84.7%)の60百万円、セグメント利益は前年同期比27百万円減益（△ 99.3%）の0百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、減価償却による有形固定資産の減少および時価評価による投資有価証券の減少等により前連結会計年度末比365百万円減の36,413百万円となりました。負債は、借入金の返済等により前連結会計年度末比188百万円減の20,471百万円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金や利益剰余金の減少により、前連結会計年度末比176百万円減の15,942百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と変わらず43.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第１四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して177百万円増加し、1,838百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における営業活動の結果として得られた資金は、515百万円となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益144百万円、非資金損益項目である減価償却費298百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における投資活動の結果として使用した資金は、７百万円となりました。これは主として、既存施設への修繕投資による支出等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における財務活動の結果として使用した資金は、330百万円となりました。これは主として、借入金の返済等によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年５月10日に公表した平成25年３月期の業績予想を変更しております。詳細は、本日付開示「平成25年３月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,661	1,838
営業未収金	536	563
その他	498	351
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	2,694	2,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,373	12,203
土地	1,080	1,080
信託建物及び信託構築物（純額）	5,587	5,516
信託土地	3,935	3,935
その他（純額）	448	429
有形固定資産合計	23,425	23,165
無形固定資産	157	143
投資その他の資産		
投資有価証券	9,669	9,468
その他	832	883
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,501	10,351
固定資産合計	34,084	33,660
資産合計	36,779	36,413

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
営業未払金	324	365
短期借入金	3,680	3,480
1年内返済予定の長期借入金	4,081	4,092
未払法人税等	11	13
賞与引当金	91	23
その他	439	530
流動負債合計	8,627	8,505
固定負債		
長期借入金	8,722	8,709
退職給付引当金	103	119
受入保証金	1,949	1,931
長期前受収益	699	699
その他	557	507
固定負債合計	12,033	11,966
負債合計	20,660	20,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,767	2,767
資本剰余金	2,699	2,699
利益剰余金	11,233	11,184
自己株式	△1,218	△1,218
株主資本合計	15,481	15,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	637	509
その他の包括利益累計額合計	637	509
純資産合計	16,118	15,942
負債純資産合計	36,779	36,413

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
営業収益	2,271	1,910
営業原価	1,835	1,519
営業総利益	436	390
販売費及び一般管理費	199	184
営業利益	237	206
営業外収益		
受取配当金	46	39
その他	12	19
営業外収益合計	59	59
営業外費用		
支払利息	61	51
その他	12	8
営業外費用合計	74	60
経常利益	222	205
特別利益		
固定資産売却益	0	－
特別利益合計	0	－
特別損失		
投資有価証券評価損	41	－
固定資産除却損	1	27
固定資産撤去費用	－	33
その他	－	0
特別損失合計	42	61
税金等調整前四半期純利益	180	144
法人税、住民税及び事業税	25	11
法人税等調整額	53	38
法人税等合計	78	49
四半期純利益	101	94

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
四半期純利益	101	94
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	△127
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△0
その他の包括利益合計	45	△128
四半期包括利益	147	△33
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	147	△33
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	180	144
減価償却費	316	298
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△3	15
賞与引当金の増減額（△は減少）	△89	△68
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△0
受取利息及び受取配当金	△46	△39
支払利息	61	51
持分法による投資損益（△は益）	53	9
投資有価証券評価損益（△は益）	41	－
固定資産除却損	1	27
固定資産撤去費用	－	33
売上債権の増減額（△は増加）	△12	△27
仕入債務の増減額（△は減少）	△9	36
前払費用の増減額（△は増加）	31	33
未払費用の増減額（△は減少）	4	20
前受収益の増減額（△は減少）	46	6
未払又は未収消費税等の増減額	40	△7
預り敷金及び保証金の増減額（△は減少）	△10	△17
その他	△47	30
小計	557	546
利息及び配当金の受取額	46	39
利息の支払額	△61	△50
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△154	△19
営業活動によるキャッシュ・フロー	389	515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△597	△50
保険積立金の解約による収入	－	41
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△596	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△100	△200
長期借入れによる収入	－	500
長期借入金の返済による支出	△494	△501
配当金の支払額	△128	△127
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△723	△330
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△930	177
現金及び現金同等物の期首残高	2,782	1,661
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,852	1,838

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	物流事業	不動産事業	計				
営業収益							
外部顧客に対する営業収益	794	1,083	1,878	393	2,271	―	2,271
セグメント間の営業収益又は振替高	0	30	30	4	35	△35	―
計	794	1,113	1,908	398	2,307	△35	2,271
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△46	463	416	27	444	△206	237

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業及びシステム開発関連事業であります。

２．セグメント利益の調整額△206百万円には、セグメント間取引消去０百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△206百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

システム開発関連事業を営む㈱イヌイシステムズの全株式を平成23年７月１日付で譲渡したことにより、同社は当第２四半期連結会計期間より連結対象外になります。このためその重要性を鑑みて、当第１四半期連結累計期間よりシステム開発関連事業セグメントは報告セグメント外とし、「その他」に含めて表示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	物流事業	不動産事業	計				
営業収益							
外部顧客に対する営業収益	866	982	1,849	60	1,910	－	1,910
セグメント間の営業収益又は振替高	0	25	26	－	26	△26	－
計	866	1,008	1,875	60	1,936	△26	1,910
セグメント利益	45	385	430	0	430	△224	206

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業であります。

２．セグメント利益の調整額△224百万円は、各報告セグメントに配分しない全社費用△224百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

希望退職者の募集

当社は、平成24年７月12日開催の取締役会において、希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

１．理由

当社グループにおける労務環境の整備及び適正化を図るため、関係会社での雇用を前提とした当社正社員に対する希望退職者の募集を行うことといたしました。

２．概要

（１）対象者　　当社正社員（但し、管理職及び本年度定年退職者を除く）
（２）募集人数　　未定
（３）募集期間　　平成24年９月１日～平成24年９月14日
（４）退職日　　平成25年３月31日
（５）優遇措置　　①希望者には再就職支援として当社関係会社での採用を行う。
②会社都合による退職金に加え、退職割増金を支給する。

３．今後の業績に与える影響

希望退職者募集に伴う退職割増金の支払いにより、第93期連結会計年度（平成24年４月１日から平成25年３月31日まで）において特別損失を計上する予定でありますが、現時点では応募者数が未確定のため、損益に与える影響は未定であります。また、本件の実施による次期以降の人件費への影響についても未定であります。